

アンケート結果

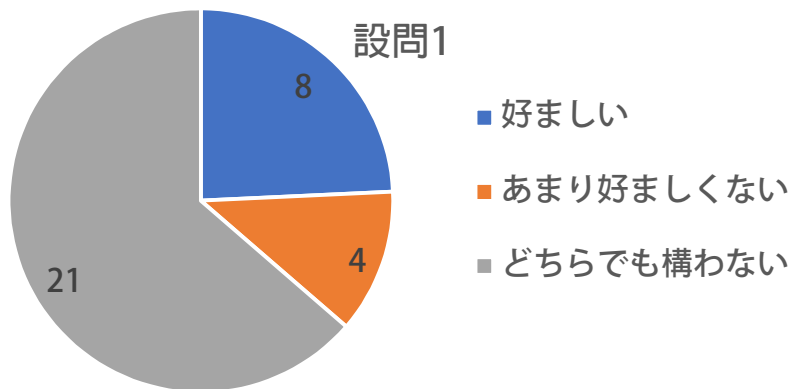
当日に実施したアンケート結果をまとめました

1

1年生のインターンシップを企業「または」福祉施設のどちらか一方を選択することについてどのように感じますか？

好ましい	8
あまり好ましくない	4
どちらでも構わない	21

設問1

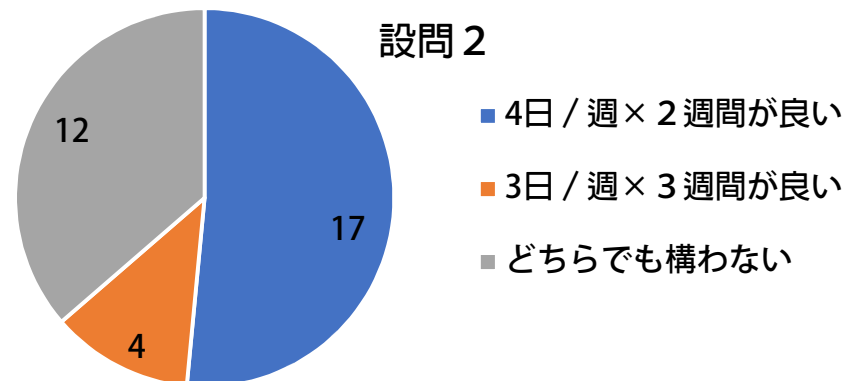


2

1年生のインターンシップを受け入れるとした場合、貴社ではいずれの日程が望ましいと考えますか？

4日／週×2週間が良い	17
3日／週×3週間が良い	4
どちらでも構わない	12

設問2

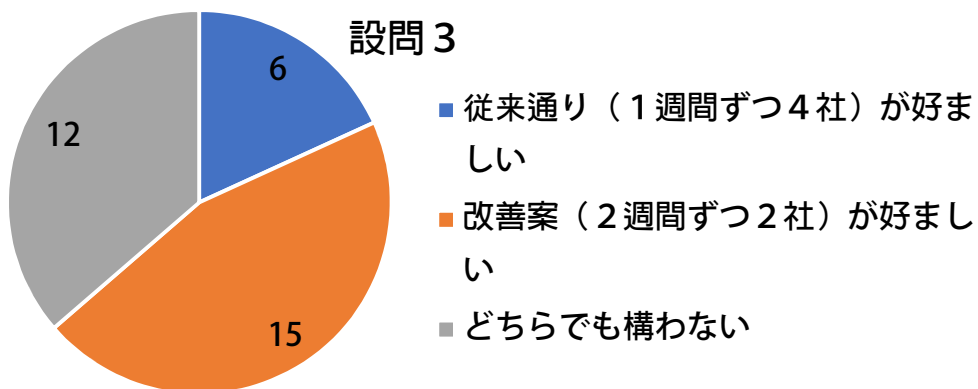


3

2年生のインターンシップは従来、「1週間（4日間）ずつ計4社（計4週間）」実施しています。これを「2週間（8日間）ずつ計2社（計4週間）」に変更することについてはどのように感じますか？

従来通り（1週間ずつ4社）が好ましい	6
改善案（2週間ずつ2社）が好ましい	15
どちらでも構わない	12

設問3

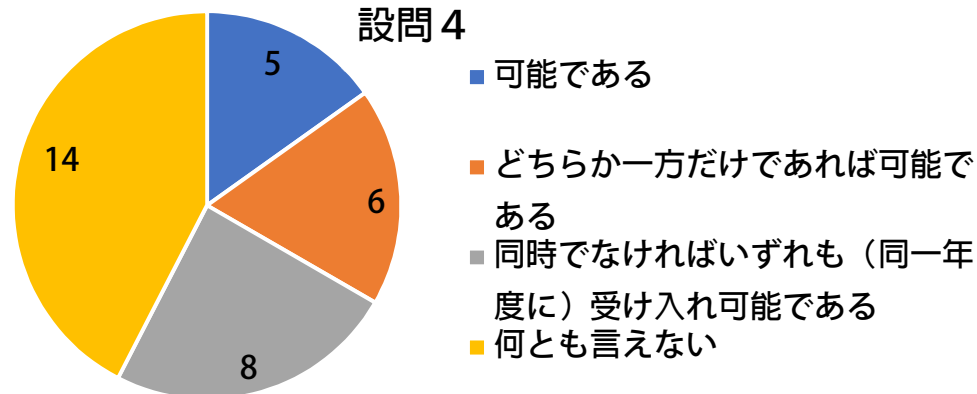


4

1年生と2年生のインターンシップはそれぞれ目標が異なりますが、両学年を同時に2週間受け入れることは、貴社では可能でしょうか？

可能である	5
どちらか一方だけであれば可能である	6
同時でなければいずれも（同一年度に）受け入れ可能である	8
何とも言えない	14

設問4

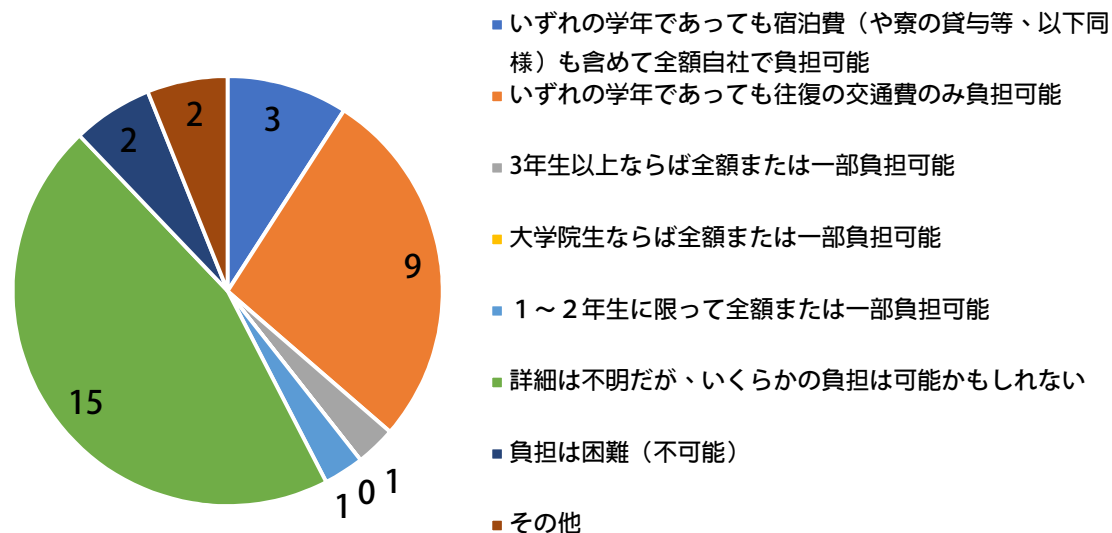


5

インターンシップまたは大学院で実施する技術経営プロジェクトを貴社で受け入れる場合の費用負担について伺います。
 学生が貴社に通勤するための費用をご負担いただくことは可能でしょうか。

いずれの学年であっても宿泊費（や寮の貸与等、以下同様）も含めて全額自社で負担可能	3
いずれの学年であっても往復の交通費のみ負担可能	9
3年生以上ならば全額または一部負担可能	1
大学院生ならば全額または一部負担可能	0
1～2年生に限って全額または一部負担可能	1
詳細は不明だが、いくらかの負担は可能かもしれない	15
負担は困難（不可能）	2
その他	2

設問 5

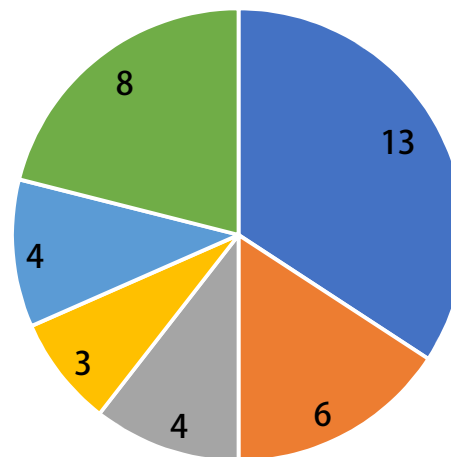


6 複数選択

以下の設問は、費用をいくらかでもご負担が可能な方（企業様ほか）に伺います。もし通勤費用を負担頂ける場合、どのような形態が望ましいでしょうか。

実費または自社規定の旅費全額を自社で直接学生に支給する	13
一部を自社で直接学生に支給する	6
実費または自社規定の旅費全額を一旦大学に支払い、大学から学生に支給する	4
学生を受け入れる全ての企業が一定金額を大学に寄付し、大学から学生に旅費の一部を補助する	3
学生を受け入れる企業が任意で大学に寄付し、大学から学生に旅費の一部を補助する	4
その他	8

設問 6



- 実費または自社規定の旅費全額を自社で直接学生に支給する
- 一部を自社で直接学生に支給する
- 実費または自社規定の旅費全額を一旦大学に支払い、大学から学生に支給する
- 学生を受け入れる全ての企業が一定金額を大学に寄付し、大学から学生に旅費の一部を補助する
- 学生を受け入れる企業が任意で大学に寄付し、大学から学生に旅費の一部を補助する
- その他

7 複数選択	費用をお支払い頂く方法としてはどのような形態が好ましいでしょうか。
「寄付金」が良い	11
「共同研究費」が良い	7
「事業委託費」または「委託研究費」などが良い	2
大学に支援組織（制度）を形成して「年会費」のようにすると良い	10
大学ではなく、幹事（代表）企業に「年会費」を納めるのが良い	0
その他	12

設問7

